第１号様式(その１)（第３条関係）

記載例

奨学資金給与申請書（入学枠）

本人	ふりがな 氏名	わかまつ　　けん 若　松　　健	生年月日	平成22年　７月　１日生 （満　15　歳）
	入学（志望） 高校名	若　松　高等学校		
	在学（出身） 中学校名	会　津　中学校		
	現住所	会津若松市東栄町３番４６号		
保護者	ふりがな 氏名	わかまつ　　いちろう 若　松　　市　郎	生年月日	昭和54年９月22日生
			申請者との関係	父
	現住所	会津若松市東栄町３番４６号 電話　0242（39）11		

生計を同じくしている家族

家族氏名	続柄	年齢	生年月日	勤務先		
若松　市郎	父	46	S54・9・22	□□（株）		
若松　良佳	母	46	S55・4・5	○○物産（アルバイト）	8万円	
若松　薫	姉	22	H16・4・16	△△大学２年		
上杉　米子	祖母	72	S28・12・5		10万円	年金

・特別控除がありますので
学生がいる場合は、
学校・学年も記載下さい。
・自宅外通学の場合
それらを証する書類を
併せてご提出ください。
【例】住民票、入寮証明書等

・他の団体等から奨学金を受けている場合は
記載してください。

生活保護法の適用　有・(無) （月　　円）	その他手当扶助　有・(無) （制度名：

奨学金でない手当扶助があれば記載
してください（児童手当は記載不要）

その他参考事項（他の奨学金との併給等）

福島県奨学金（貸与、月３万円）、××記念奨学金（給与、月１万円）

※受理番号　　号		※選考結果	可　・　否

○あなたのこれまでの活動について（本人記入）

私は中学校では野球部に所属していました。運動は苦手で、なかなか試合に出ることができませんでしたが、応援だけは人一倍大きな声でと意識して取り組んだことで、チームのムードメーカーとしてみんなから慕われるようになりました。

高校入試は、中学３年の春から意識し始め、自信をつけるために得意な数学と苦手な英語を交互に勉強するなど、自分なりの工夫をして取り組んでいます。第一志望の若松高校に合格できるようがんばっていきたいです。

○あなたが高校でやりたいことや、将来の目標について（本人記入）

高校では、中学校の野球部で人一倍声を出していたことや、夏休みにやった特設合唱部が楽しく、先生にも勧められたので、合唱部に入りたいと思っています。

若松高校の合唱部は全国大会にも出場したことがあるようなので、自分もみんなと全国大会に行けるよう頑張りたいです。

将来の目標はまだはっきりとは決まっていませんが、人から感謝されることが好きなので、得意な数学を活かして人の役に立てる仕事につけたらと思っています。

○上記についての保護者意見（保護者記入）

良い友人と先生に恵まれ、日々の勉強だけでなく、部活動にも一生懸命取り組んできました。高校入学後も将来に向け、様々な経験を積んでいきたいと考えているようです。今までの本人の努力が報われるよう、保護者としてできる限り応援してきたいと考えております。

奨学金の給与を受けたく、申請いたします。

令和８年　５月　20日

本　人　　若　松　　健

保護者　　若　松　　市　郎

会津若松市教育委員会教育長